

## ノロウイルス感染症

ノロウイルスの感染経路には、経口感染・接触感染・飛沫（空気）感染の3つがあります。

- 経口感染は、加熱不十分な牡蠣などの二枚貝や、汚染された水や氷を摂取することで起こります。
- 接触感染は、ウイルスが付着したドアノブやタオル、食器などに触れた手を介して口に入ることで感染します。
- 飛沫・空気感染は、嘔吐物などから空気中に飛び散ったウイルスの微粒子を吸い込むことで起こります。ノロウイルスは中心温度 85～90℃で 90 秒以上の加熱が必要になります。特に\*\*二枚貝（カキ・アサリなど）\*\*はしっかり中心部まで加熱することが重要です。

### 【ノロウイルスの嘔吐物の処理手順】

衣類・カーペット・床・ドアノブなどに付着したウイルスは冬場の乾燥した時期には2週間以上、感染力を保ったまま存在し舞い上がって吸い込むことによって感染します。

1. 換気をする 必ず窓を開けて、空気がこもらないように
2. 手袋・マスク・エプロンを装着する
3. ペーパータオルなどで嘔吐物を覆い、消毒液（0.1%）を十分にかけて10分間放置後、外側から内側へ集めて拭き取る
4. 飛び散りは広範囲に及ぶので、半径2m以内を目安に消毒液をかけ、再度拭き取り  
→ 最後に水拭きをする
5. 使用したペーパータオル・手袋・エプロンなどは2重のポリ袋に入れてしっかり密閉し廃棄
6. 手洗いを徹底（石けん＋流水で1分以上）

### ■ 処理後の注意点

- ・嘔吐から半日～1日は空気中にウイルスが浮遊する可能性があります → 換気を継続
- ・嘔吐物の処理時に使用した衣類などは60℃以上の熱水で洗う or 塩素系漂白剤につけ置き（色落注意）